

第10期前半(2022年10月～2023年9月)

重点取り組み

「VOICEサイクルの仕組みの定着」

～課題の可視化と進捗管理を共通化していき、自ら改善に動ける仕組みを構築していきます～

活動目標・具体的アクション

VOICEサイクル  
(現場活動)

- 組合役員が、受け身の活動から主体的な活動へと転換をしていきます。  
→ 役員全員で課題の共有と方向性を明確にし、活動の進捗を確認していきます。
- 組合役員全員で結果を意識していきます。  
→ 役員全員で、解決に向けて考え行動していきます。

- ・ 浦和店の組合活動の可視化の為、VOICEサイクルカレンダーを作成し、取り組み課題の可視化と進捗を役員の中で共通化していきます。  
→ 各課題に対して役員内で担当を決め、それぞれの課題毎(個別)に活動を行い、毎月の職場委員会で報告、翌月の活動へと繋げていきます。
- ・ 合同職場委員会を定期開催し、他店の好事例を共有し、自店の課題解決の一助となるように、VOICEサイクルの一つの打ち手としていきます。

経営対策

- 会社に対して能動的な組合発信を行っていきます。課題に対しての組合の意志、考えを事前に会社に伝え、組合から意見をしていく協議体制を基本としていきます。

- ・ 月1回の職場懇話会前の事前ミーティングを実施し、各議題の組合の意志を伝え議論の方向性を明確にしていきます。
- ・ 店長との月1回の情報交換を実施し、経営の意見の確認と、相互理解を進めていきます。
- ・ ボトムアップで出た課題に対して、会社経営まで伝えるべき内容は、基幹会議を通じて支部全体の活動へと繋げていきます。

広報活動

- 浦和店のメンバーに組合を頼ってもらえる存在になる為に、組合活動の浸透強化を図っていきます。

- ・ VOICEサイクルの進捗定期発信  
→ VOICEサイクルカレンダーと連動した「浦和UNION通信」定期発信していきます。  
→ メンバーの組合活動への関心度向上に繋げ、店舗の現場課題解決に向けた動きの理解促進を行います。

